

表示事項等について(案)

1. 表示に関する省エネ法の規定

省エネ法第152条において、経済産業大臣は、特定熱損失防止建築材料について、次に掲げる事項を定めることとしている。

- ① 特定熱損失防止建築材料の熱損失防止性能に関し、製造事業者等が表示すべき事項
- ② 表示の方法その他熱損失防止性能の表示に際して製造事業者等が遵守すべき事項

2. 硬質ウレタンフォーム断熱材（ボード品）の製造事業者等が表示すべき事項

硬質ウレタンフォーム断熱材（ボード品）の製造事業者等が表示すべき事項は、次に掲げる事項とすることとしたい。

- ① 品名又は形名
- ② 区分名（2種、3種の別）
- ③ 熱損失防止性能の値（熱伝導率 λ ）
- ④ 製造事業者等の氏名又は名称

2. 表示に際して製造事業者等が遵守すべき事項

表示に際して製造事業者等が遵守すべき事項は、次に掲げる事項とすることとしたい。

- ① 熱損失防止性能の値（熱伝導率 λ ）は、有効数字2桁以上で表示すること。
- ② 表示は、硬質ウレタンフォーム断熱材（ボード品）及び性能に関する表示のあるカタログ又は硬質ウレタンフォーム断熱材（ボード品）の選定にあたり製造事業者等により提示される資料の見やすい箇所に容易に消えない方法で記載して行うこと。

※「性能に関する表示のあるカタログ又は硬質ウレタンフォーム断熱材（ボード品）の選定にあたり製造事業者等により提示される資料」には、WEB上に公開されるカタログ等も含まれる。